



Júbilo IWATA 2016 HOMETOWN REPORT

2016シーズンホームタウン活動報告
(2016年2月1日~2017年1月31日)



Júbilo
IWATA

クラブ理念

夢と感動を!

1. 地域に根差したスポーツクラブとして多くの人々と夢と感動をわかちあいます。
2. 地域の代表として世界に夢と感動を与えるサッカーを目指します。

(株)ジュビロ 代表取締役社長
木村 稔

日頃よりジュビロ磐田にご支援・ご声援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

静岡県を代表するプロサッカークラブとして、サッカーを核とした地域のスポーツ振興を図っていくことは、クラブの大きな役割の1つです。私たちは地域の皆様との交流を通じて、皆様に〈より親しまれ愛されるクラブ作り〉を目指しております。またクラブ一丸となって、常にタイトルを狙えるチーム作りに邁進し、クラブ理念である〈夢と感動を!〉皆様と分かち合えるように挑戦し続けてまいりますので、引き続きのご声援を宜しく願い申し上げます。



クラブ行動指針

1. 常に誇りと責任ある行動をとり、ジュビロに関わるすべての人に誠意ある対応をし、愛されるクラブを目指します。
2. 常にアグレッシブにフェアプレー精神で戦い、強く魅力あるチームづくりを目指します。

クラブが目指す姿

1. 魅力あるサッカーを展開し、常に日本・アジアでトップを狙います。
2. 一貫した指導方針で、トップで活躍できる選手を育成します。
3. 地域に密着し、地域スポーツの振興を推進します。
4. 常に、サックスブルーに染められ、わくわくした、快適なスタジアムを目指します。
5. より多くのステークホルダーに支えられ、経営基盤の安定を目指します。

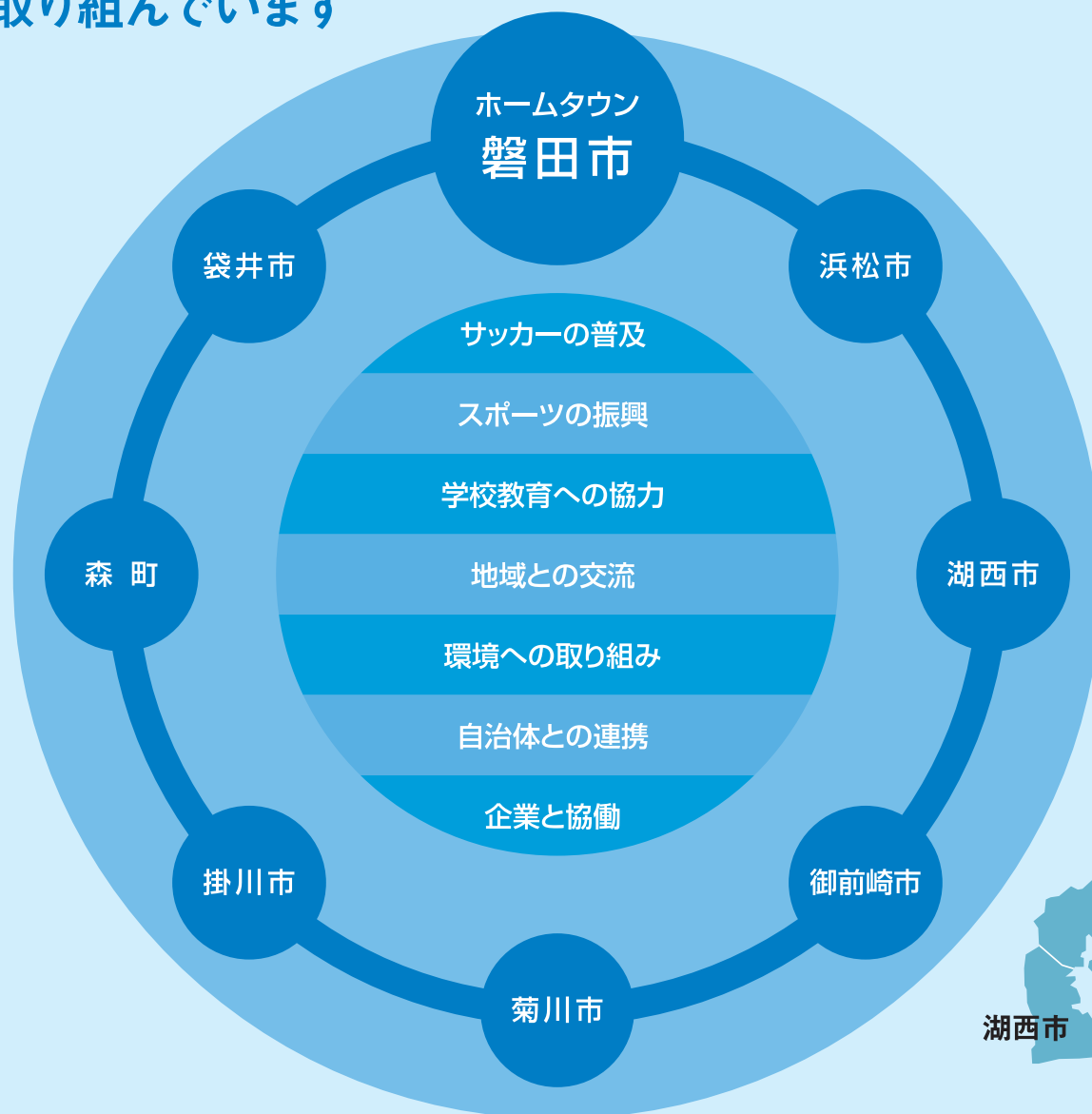


ジュビロ磐田は、皆様に〈より親しまれ愛されるクラブ〉を目指し、ホームタウンである磐田市を中心に静岡県西部地域に対して様々な活動に取り組んでいます

ジュビロ磐田 ホームタウン 推進協議会

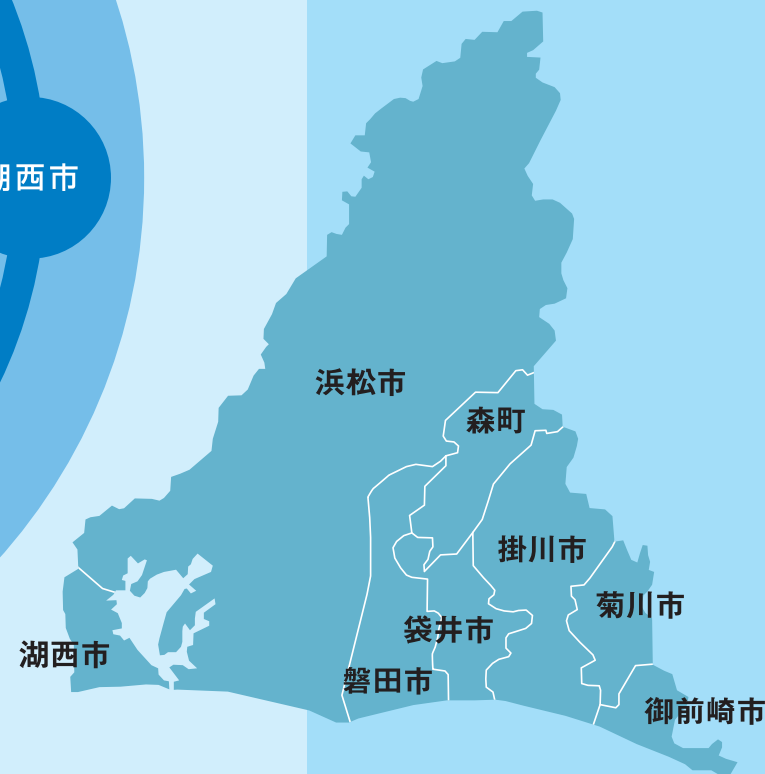
ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会は、ジュビロ磐田と市民(地域)・サポーター・行政を繋ぎ、ジュビロ磐田のホームタウン活動をサポートすると同時に、協議会自らも磐田のスポーツ文化の創造を図り、地域の誇りと子どもたちの夢を育てることを目的として、Jリーグ参入時に発足。

磐田商工会議所、磐田市体育協会、磐田市自治会連合会をはじめ27団体が加盟。



多くのステークホルダーの皆様と連携しながら、サッカーやスポーツの普及はもちろん、地域イベントへの参加や子どもたちとのふれあい、企業訪問などを通じて、より皆様の身近にジュビロ磐田がある生活を目指します。

ジュビロ磐田の主な活動エリアはホームタウンである磐田市を中心に近隣7市1町。小中高生招待事業においては、島田市、藤枝市、牧之原市、川根本町、焼津市でも実施しています。



磐田市

磐田市で行ったその他のイベント

幼児合同スポーツ教室 (P04)
招待事業 (P07)
ジュビロキッズ配布 (P08)



ジュビロマラソン



小学生一斉観戦



小学校訪問



磐田U-12国際サッカー大会



節分祭豆まき



卒業式にお祝いメッセージをお届け



図書カード 贈呈



ジュビロード訪問

掛川市

掛川市で行った主なイベント

サッカー巡回教室 (P04)
招待事業 (P07)

菊川市

菊川市で行った主なイベント

サッカー巡回教室 (P04)
招待事業 (P07)

森町

森町で行った主なイベント

サッカー巡回教室 (P04)
小学校サッカー教室 (P04)
招待事業 (P07)
ジュビロキッズ配布 (P08)

浜松市

浜松市で行ったその他のイベント

サッカー巡回教室 (P04)
運動巡回教室 (P04)
静大クリニック (P04)
招待事業 (P07)
ジュビロキッズ配布 (P08)



浜松デー



パブリックビューイング



秋の芸術祭



天竜産業まつり

袋井市

袋井市で行ったその他のイベント

サッカー巡回教室 (P04)
運動巡回教室 (P04)
招待事業 (P07)
ジュビロキッズ配布 (P08)



フェイスペイント (I LOVE ECOPA)



幼児期の運動遊びにおける職員講習会

御前崎市

御前崎市で行った主なイベント

招待事業 (P07)
御前崎市大産業まつり (P09)

湖西市

湖西市で行った主なイベント

運動バランス教室
親子体操教室
招待事業 (P07)



地域のサッカー普及・育成・文化の醸成、 子どもたちの健康促進を目指して活動しています

保育園・幼稚園のサッカー・運動巡回教室、静岡県サッカー協会・自治体・大学・企業とのサッカー・運動巡回教室・サッカークリニック、障がい者のサッカー・運動教室、小学校・中学校サッカー教室、指導者育成講習会等
各種大会の主催・協賛・運営



平成幼稚園



平成幼稚園



袋井東幼稚園



三川幼稚園



和田幼稚園

サッカー巡回教室

磐田市、浜松市、袋井市、掛川市、菊川市、森町の保育園、幼稚園の園児たちを対象に、サッカー教室を行っています。チャレンジする、身体を動かす、みんなでゴールを目指すなど、サッカーの楽しさを感じてもらいたいと考えています。

2016年度 サッカー巡回教室

磐田市：43園……1,331人
浜松市：20園……1,367人
袋井市：20園……551人
掛川市：10園……428人
菊川市：7園……178人
森町：6園……76人

合 計：106園……3,931人

※磐田市は幼児合同スポーツ教室として実施

運動巡回教室

保育園、幼稚園の園児を対象に、運動巡回教室を行っています。様々な運動を経験することによって園児たちに身体を動かすことの大切さを感じてもらい、運動を継続し健康的な生活を送ってもらいたいと考えています。

2016年度 運動巡回教室

浜松市：22園……931人
袋井市：2園……115人
合 計：24園……1,046人

磐田U-12国際サッカー大会

2 016年より下記を目的として静岡県サッカー協会、磐田市、磐田商工会議所、磐田市体育協会、ジュビロ磐田で実行委員会を組織して磐田U-12国際サッカー大会を開催しています。



- 目的
- ①国内・海外からU-12世代の少年たちを招き、試合や人的交流を通じて、幅広い人格形成のための機会を与える。(青少年育成)
 - ②競技を通じて、選手個人とチーム力の向上を目指す。(競技力向上)
 - ③大会を通して、行政や地域の公的団体、地域に住む人たちの協働の場を創造し、地域の活力を高め、地域振興の一助とする。(地域貢献)



南区地域力向上事業 ふれあい サッカーフェスティバル

浜 松市南区在住・在校の子どもたちとその保護者を対象にサッカー関連のイベント・プログラムを開催することにより、親子のふれあいを継続してスポーツに親しんでもらうきっかけとする、浜松市南区社会福祉課の区民生活、文化振興事業として行われ、ジュビロ磐田も協力しています。

場所／可美公園総合センター球技場
(浜松市南区)

ジュビロ磐田レディース サッカー大会

(磐田ロータリークラブ杯争奪)

女 子サッカーの普及、技術力向上を目的に磐田ロータリークラブと毎年夏に協働で大会を開催しています。(2017年度で10回目) 全国より中学生、高校生約20チームが参加して行われています。

静大・ジュビロ サッカークリニック浜松U-9・10

2 015年に静岡大学とジュビロが包括連携協定を締結。サッカーを通じた地域貢献活動として、静岡県サッカー協会西部支部4種委員会の協力のもと、浜松市内67チームの小学3年、4年を対象に参加者を募集し、静岡大学浜松キャンパス内人工芝グラウンドでトレーニングをしています。サッカーの基本技術を中心に指導。楽しいクリニックを目指し活動しています。

スポーツを身近に、 より健康で豊かに

スポーツを通じて、地域の皆様とより密接に交流し、健康で豊かな地域づくりを目指して活動しています。



走行タイム
だけでなく
仮装や露店など
幅広く楽しめます



ジュビロ磐田 メモリアルマラソン

(磐田市体育協会主催)

2 017年で20回を迎え、2016年「全国ランニング大会100選」に選ばれ、参加者1万人を超える大会となりました。



全選手がスターターや、沿道でハイタッチしながらの応援、表彰などで参加しています



スポーツマーケティング講座

自主事業

2 016年度より磐田市体育協会と共同で市内芝生グラウンド(5面)の指定管理を受託。自主事業の一環として、天然芝グラウンドで親子サッカー教室等を開催。また磐田市スポーツ交流の里ゆめりあ施設内でスポーツ、健康をテーマとした、各種講座を開催しています。今後も市民の健康で豊かな生活に寄与できるよう、様々な教室等を開催していきます。



スポーツ栄養セミナー

屋内の
講義もあります

講座・教室一覧

- 芝生管理講座
- スポーツマーケティング講座
- ストレスマネジメント講座
- スポーツ栄養セミナー
- 芝生ウォーキング教室
- 親子サッカー教室
- 女子サッカー教室
- シニア体力アップ教室
- 親子健康運動教室



親子サッカー教室

サッカーのみではなく、様々な 地域スポーツを推進しています



ジュビロ公式 チアリーダーズ「Jubies」

「J」ubiloジュニアチアリーダーズ～Jubies(ジュビズ)」は、チアリーディングに必要な技術の習得はもちろん、人々に「夢と感動」を与えるスポーツの楽しさ、チームワークの大切さを学んでいます。ジュビロを応援したい!ダンスが大好き!ホームタウンを笑顔でいっぱいになりたい!という女の子たちが、週1回のレッスンを中心に、ジュビロのホームゲームなどでパフォーマンスをしています。



ジュビロ ヨガクラブ

18 才以上の男女を対象にヨガ初心者向けの「ゆったりヨガ」ともう少し体に負荷をかける「MAXヨガ」の2コース。全10回の手軽なコース設定で、活動しています。

冠協賛

サッカーのみではなく、地域スポーツを推進することも、ジュビロ磐田の重要な役割として捉え、毎年様々なスポーツ大会の協賛を行っています。

冠協賛している主な大会

- ジュビロ磐田U12トンボカップサッカー大会
- ジュビロ磐田杯わんぱく市民すもう大会
- ジュビロ磐田陸上競技大会
- ジュビロカップドッジボール大会
- ジュビロ杯争奪小笠・磐田中学校卓球大会
- ジュビロカップ タグラグビー大会
- ジュビロカップ 小学生バレーボール大会



植林活動

(リサイクルクリーンecoステーション)

株式会社リサイクルクリーンの協力をいただき、ホームゲーム時に空き缶、ペットボトルを回収して苗を購入し、浜松市天竜区の山の間伐した場所に広葉樹を植樹する活動を2010年より続けています。これは手入れをする人が減り壊れていっている森を復活させるために行われています。



天竜川流域に広がるホームタウンの環境を守るために、天竜川、そして水源となる天竜の森を守る活動を続けています。これまでに間伐材の箸の配布、どんぐりをサポーターの皆様にご育てもらうなどの活動も行ってきました。



天竜川 クリーン作戦

国 国土交通省浜松河川国道事務所の依頼を受け、地域の皆さんの河川清掃に応援に行きました。このほか国土交通省との取り組みで「水辺の楽校」に参加しました。

まち美化運動

ジュビロ磐田は、磐田市民と行政(市役所)が協働で進める清掃美化プログラム「まち美化パートナー制度」に、Jクラブとしては全国で初めて調印をし、活動をしています。2011年からは、磐田市二之宮にある「大池」周辺の美化活動「大池クリーン作戦」に、クラブの育成の選手たちが毎年参加しています。



エコ活動 「COOL CHOICE」

2 030年度の温室効果ガスの排出量を、2013年度比で26%削減するという目標達成のために、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」をしていこうという国民運動、「COOL CHOICE」に、ジュビロ磐田は賛同しています。



未来の子どもたちに青い空を残すために今何ができるか

夢と感動を共有し、 地元への誇りと愛着を育む

スタジアムでの観戦や選手の学校訪問などを通して、子どもたちの健全育成に寄与しています。また、子どもたちと選手がより近い距離で交流する機会を設けて、夢と感動を共有することによって、地元への誇りと愛着を育む心を醸成していきます。

招待事業

サッカー観戦を通して青少年の健全育成に寄与し、地域のスポーツ文化振興を目的として、ホームタウン在住の小中高生を対象にホームゲーム招待事業を行っています。



2016小中高生スタジアム招待実績

【磐田市招待事業(ヤマハスタジアム)】

磐田市と協働で磐市内全小中学生を招待 14,570名×6試合

【エコバスタジアム招待事業】

6月11日FC東京戦 磐田市・浜松市・湖西市の小中学生 92,250名
静岡県西部地区の高校生 34,322名

8月13日G大阪戦 磐田市・浜松市・袋井市・森町・島田市・藤枝市・焼津市の小中学生 133,514名
静岡県西部地区の高校生 34,322名
静岡県西部の特別支援学校 2,500名

10月29日浦和戦 袋井市・森町・掛川市・菊川市・牧之原市・御崎市・川根本町・島田市・藤枝市・焼津市の小中学生・吉田町の少年団 55,752名
静岡県中西部地区の高校生 9,407名

【西部サッカー協会招待(ヤマハスタジアム)】

静岡県サッカー協会4種に登録されている西部地区のチームの子どもたち 700名×5試合

磐田市小学生 一斉観戦事業

磐田市及び教育委員会と協力して市内全小学校の5～6年生をヤマハスタジアムへ招待し、一斉観戦を行っています。

目的

- ① スポーツに関心を持つきっかけ作りとする
- ② チームへの愛着はもとより、磐田市をふるさととして誇りに想うこと
- ③ 将来にわたって郷土を愛する気持ちを育むこと



ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会の皆様に選手入場前のフラッグアトラクションの協力をいただき、サポーターの代表には試合時の応援練習として、小学校に出向いての応援指導など、多くの皆様のご支援の上、実施しています。

選手会の学校訪問

子どもたちの健全育成を目的に毎年継続して実施している「選手会の小学校訪問」。磐田市内小学校22校に年2回訪問し、選手たちはリフティングなどのデモンストレーションやミニゲーム、授業を受け持ち「夢」について語るなど、子どもたちとの親交を深めています。この活動を通して交流を深めた子どもたちがスタジアムで観戦することで、選手はより大きなパワーをもらっています。また子どもたちも自分の学校に来てくれた選手がピッチで活躍する姿を観た感動は忘れることのない財産となっていることでしょう。



選手よりクリアファイルをプレゼント
(協賛企業の支援をいただいております)



スタッフ学校訪問講演事業

静岡県西部地域の小・中学校へクラブスタッフが訪問し、子どもたちに、サッカーに携わる仕事や自分の夢、そして私たちジュビロ磐田のスタッフが持っている専門的な知識などについて語り、子どもたちが将来の夢や希望を抱くところを育む活動を行っています。



学校訪問一覧

- 磐田市立磐田中部小学校 学校保健委員会
- 磐田市立豊田東小学校 夢語り事業「ぼくの・わたしの道しるべ」
- 磐田市立豊田北部小学校 「ようこそ先輩」
- 磐田市立磐田中部小学校 「ようこそ まちなか先生」
- 磐田市立東部小学校 「夢に向かって」
- 浜松市立上島小学校 学校保健委員会
- 浜松市立曳馬小学校 学校保健委員会
- 磐田市立神明中学校 学校保健委員会
- 磐田市立福田中学校 進路学習会
- 磐田市立竜洋中学校 「竜中生を育む会」
- 磐田市立城山中学校 進路研修会

静岡産業大学 冠講座

静岡県産業大学でジュビロのスタッフが講師として実施する冠講座。2004年より継続実施しているこの講座の目玉は、学生がホームゲームイベントを企画・運営することです。他では出来ない貴重な体験の場を提供しています。



入学式交通安全バッグ

2012年より磐田市と協力して磐田市内の小・中学校に入学する新1年生に交通安全バッグを贈呈しています。子どもたちのために作られたこのバッグは、安全に通学、帰宅ができるようにとの思いから黄色の横断旗に似せて作られており、反射材も使用されています。毎年、小学校の入学式に出向き、子どもたちに手渡しています。



チャイルドシートの講習会実施



磐田市と一緒に取り組んでいる事業の一環として毎年、磐田市内の幼稚園、保育園に出向き、磐田市のスタッフと共にジュビロくんとジュビちゃん親子にチャイルドシートやジュニアシートの必要性を楽しく伝えています。

図書カード贈呈



2015年より選手会がサッカー、スポーツを通して体を動かすことの大切さを伝えるだけではなく、図書から学ぶことも大切にしてもらいたいという願いをこめて、磐田市内の全小・中学校に「図書カード」を贈呈しています。

卒業のお祝いメッセージお届け



小 学校を卒業する6年生へ小学校卒業のお祝いの気持ちと、一斉観戦事業をはじめ、日ごろの応援への感謝をこめて、選手会を代表して2016年度は5選手が磐田市内の全小・中学校へお祝いのメッセージを届けました。

課外授業受入



小 中学校の課外授業でスタジアム見学、職業体験等の受け入れを行っています。

磐田学園とのふれあい活動



学 校訪問の一環として、ジュビロ磐田選手会が、福祉型入所施設『磐田学園』を訪問して子どもたちとのふれあい活動を行っていました。2014年より子どもたち約50人をヤマハスタジアムへ招待し、交流を続けています。

ジュビロキッズ配布



ジュビロ磐田とヤマハ発動機ジュビロが、磐田市、浜松市、袋井市、森町の協力のもと、地域の小学生全員に学校を通じてミニ新聞を配布しています。表紙の「君の心にエール」には、選手から夢に向かって頑張っている子どもたちに向けたメッセージを届けています。約65,000部 偶数月の第4曜発行

あなたの町で出会うジュビロ

よりジュビロを親しんでいただけるよう、地域の皆様の側にお邪魔して各地のイベントに参加したり、スタジアムの外で楽しんだりできるようなイベントを開催しています。



地域イベントへの参加

ジュ ビロ磐田のマスコット「ジュビロくん」「ジュビちゃん」が地域イベントに参加して、イベントを盛り上げ、皆様とふれあっています。



2016年 主な活動実績

4月	遠州大名行列・舞車	磐田	11月	天竜産業まつり	浜松
	いわた新茶まつり	磐田		御前崎市大産業まつり	御前崎
5月	磐田軽トラ市	磐田	11月	南御厨地区文化祭	磐田
	竜洋よってけ祭市	磐田		中泉地区ふれあいまつり	磐田
6月	浜松商工会議所 いきいきフェスタ	浜松	11月	ジュビロくんお誕生日会	磐田
	国分寺まつり	磐田		西貝地区文化祭	磐田
7月	ジュビロード夏祭り	磐田	11月	向笠ふれあいまつり	磐田
	福田夜店市	磐田		豊岡ふるさとまつり	磐田
8月	いわた夏祭り花火大会	磐田	12月	磐田軽トラ市	磐田
	磐田軽トラ市	磐田		軽トラはままつ出 شهری	浜松
9月	南地区体育の集い	磐田	12月	T.R.Fわんぱくサッカー大会	磐田
	福田北部地区敬老会	磐田	1月	池田おめでとう会	磐田
10月	はままつ秋の芸術祭	浜松		防災ファミリー運動会	磐田
	岩田地区敬老会・文化祭	磐田	2月	府八幡宮節分祭	磐田
	IWATA DANCE EVOLUTION	磐田		大藤ふるさと祭り	磐田
	大藤ふれあい体育祭	磐田	3月	軽トラ市・ワークピア祭り	磐田



パブリックビューイング

浜 松まちなか(会場ソラモ)、サーラプラザ浜松、ヤマハスタジアムで「ジュビロ磐田応援パブリックビューイング」が開催され、毎年多くのサポーターがかけつけてくれます。

トークショー

選 手はアビタ磐田店の『トークショー&サイン会』、ららぽーと磐田店の『トークショー』など、様々な交流イベントに参加しています。選手たちの貴重なプライベートトークをはじめ、様々なイベントを通じてご来場いただいたサポーターの皆様に、より選手を知っていただく機会となっています。



似顔絵表彰

ジュ ビロ磐田ホームタウン推進協議会主催による「ジュビロ磐田似顔絵コンテスト」は毎年1400点以上の作品応募をいただいています。グランプリ、準グランプリの方は、ホームゲーム時にスタジアムで表彰式を行っています。



ホームタウン活動の一環として、
シティプロモーションの協力を行っています

日頃の応援に感謝を込めて



企業訪問

地域で支えていただいているスポンサー企業の皆様に感謝の気持ちを伝えるため、シーズン開幕前に選手が会社を訪問し、社員の皆様と交流しています。

シーズン激励会

キャンプ出発日、磐田市役所で「シーズン激励会」が行われ、2017年は400人もの市民が見守る中、市長から激励の言葉をいただきました。



磐田デー

磐田市の小学校5・6年生の一斉観戦の試合日を「磐田デー」とし、毎年市長のキックインや磐田市イメージキャラクター「しっぺい」のグリーティング・特産品販売などを行っています。



浜松デー

2017年は浜松市民400名を招待し、ジュビロ広場では恒例となりました天竜区の鮎の塩焼きの実演販売や、出世大名家康くんをはじめとしたキャラクターが勢ぞろいして賑やかなイベントとなりました。



商店街訪問

新入選手が磐田駅前商店街（ジュビロード）を訪問しています。地元の人々とのふれあいは、選手にとってジュビロが大勢の方々に応援いただいていることを実感できる機会となっています。



自治体と協力し、交通安全や人権を守る活動などの啓発活動を発信しています

交通安全

ジュビロ磐田は交通安全に関する取り組みを積極的に行っています

ドライバーも
自転車も歩行者も
交通安全に
心がけましょう



のぼり旗

田市と協力してジュビロのマスコットをモチーフにしたのぼり旗を製作し、自治会や商店会のご協力を得て交通事故防止のため街の交差点や商店街、街の至る所にのぼり旗を掲出しています。



交通安全グッズの贈呈

交通安全の一助になるように、交通安全グッズを贈呈しています。2016年は夜間、歩行時の安全のために反射材付きのオリジナルバッヂを製作し、磐田警察に贈呈をしました。様々なイベント等で配布をしていただきました。



交通安全イベント

政、警察と一体となり、交通安全を願って、毎年試合会場において交通安全イベントを実施しています。白バイ、パトカーの車輛展示、子ども免許の発行や交通事故の疑似体験ができる車衝突体験などを通して、交通安全の啓蒙に積極的に取り組んでいます。



人権サポーターマッチ開催

子どもたちに「子どもの人権110番」などのPRのため啓発物品の配布や、大型映像装置を使用した告知等を通じ、「みんなで『人権サポーター』になろう」をキャッチフレーズとして、毎年ホームゲーム開催時に「人権サポーターマッチ」を行っています。



臓器提供意思表示カード

岡山腎臓バンクの臓器提供意思表示カードの製作に協力し、感謝状をいただきました。

〈その他の活動〉 大型ビジョンなどでの告知協力

- 人権啓発活動、(ネットによる人権侵害編)
- 総務省選挙投票啓発活動
- 世界自閉症啓発デー
- 国勢調査
- 税を考える週間
- 赤い羽根共同募金
- 文科省薬物乱用防止啓発活動
- 違法動画配信防止
- 厚生労働省薬物ため絶対普及活動
- 法務省社会を明るくする運動
- 警察庁青少年の非行被害防止全国強調月間
- バス車内事故防止キャンペーン
- 国土交通省不正改造車排除
- 磐田税務署確定申告PR
- 磐田警察署テロ防止

スポンサー企業の地域貢献をお手伝いしています

多くのスポンサー企業の社会貢献をお手伝い。地域の子どもたちのサッカーとの初めての接点や、面白さを体験してもらうこと。また、多くの少年サッカーの大会を主催者の企業とともに開催して地域貢献をお手伝いしています。



石田峻真選手、
上原也選手が
参加しました。

体づくりもサッカーには大切 サーラキッズ

「栄養セミナー」や「フィジカルコンディショニング講座」、「サッカー教室」の3つのプログラムを実施するなど総合的な育成プログラムとしてサッカーの普及に努めています。



Jリーガーも経験 サーラカップ

静岡・愛知・岐阜・神奈川県での予選を勝ち上がった16チームによるトーナメント戦をヤマハスタジアムにて開催。過去のサーラカップ出場者の中には現在プロ選手として活躍しているプレーヤーもいます。

石田峻真選手、
志村晃選手が
参加しました。



パナシズキッズ

パナホーム静岡・ジュビロ磐田公式サイトにて参加者の募集を行い、サッカー未経験者や男女を問わず多くの参加者に「サッカー」を通じスポーツを楽しむ場を提供することを目的に「サッカー教室」を開催しています。



新たなサッカーの面白さを発見

JAときめき少年サッカースクール

A遠州中央管内の試合経験の少ない小学生チームを対象として、選手と触れ合いながらサッカーの基本技術の習得やミニゲームを行っています。



上原也選手、
岩元颯オリビエ選手
が参加しました。

荒木大吾選手、
岩元颯オリビエ選手
が参加しました。



大応援団が観戦

明治安田生命浜松支社 子どもサッカー教室

明治安田生命による「地域社会への貢献」の一環として、全国にある支社を中心に地域の方々を対象とした子ども向けのサッカー教室を開催。

はましん杯 少年フットサル大会

2017年に第10回を迎える、静岡県サッカー協会4種委員会西部支部のフットサル大会の開会式に、ジュビロくんたちが参加し、キックインを行います。

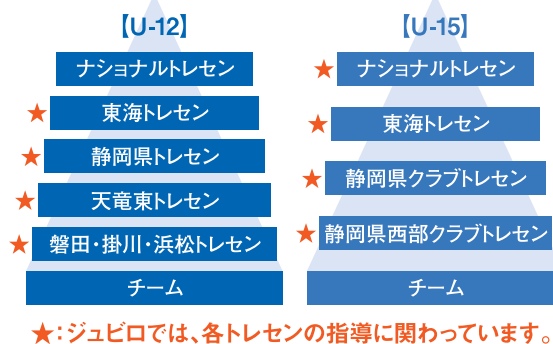


ジュビロが育てる未来のジュビロ

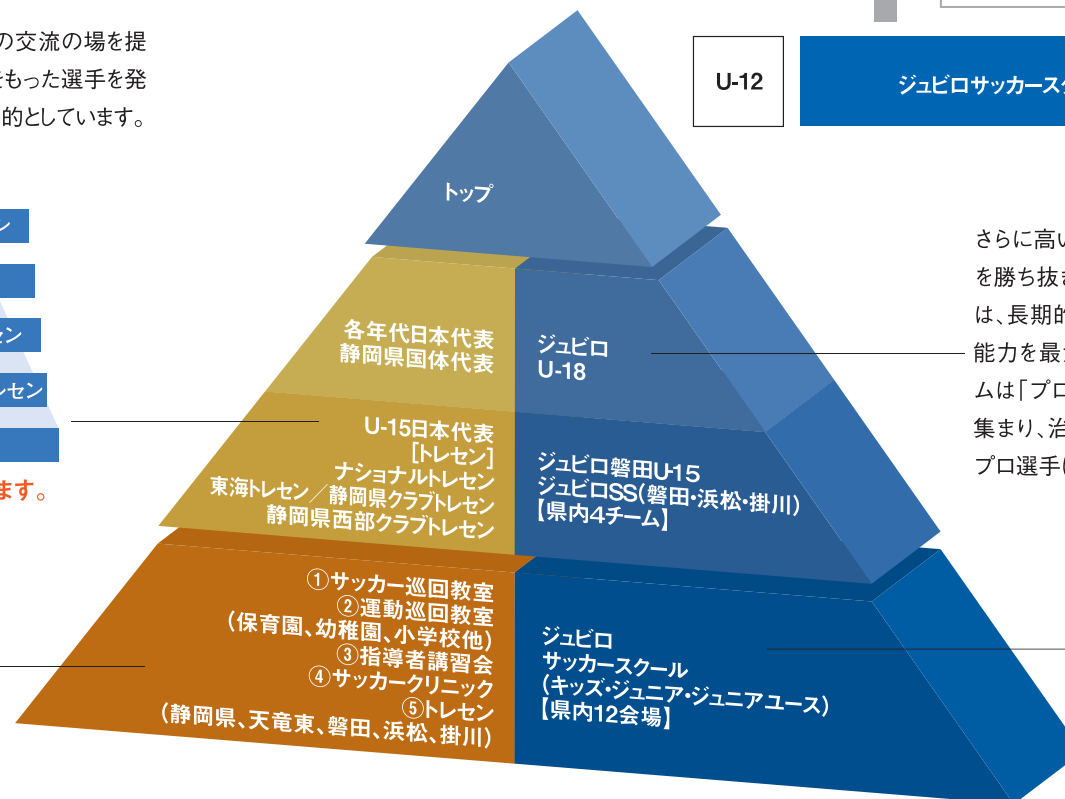
ジュビロの育成・普及組織やホームタウンで育った選手が、やがてプロ選手としてJリーグや世界の舞台で活躍すること、サッカー・スポーツを継続し健康に成長すること。そしてまた、子どもたちが指導者や子を持つ親となったとき、サッカー・スポーツやジュビロを愛する気持ちを、その次の世代につなげてくれること。それが私たちの願いです。

【トレセン制度】

若年層のサッカー選手に良質な指導、高いレベルでの交流の場を提供することで将来の日本代表として活躍する可能性をもった選手を発掘・育成・強化するとともに、指導者を育成することを目的としています。



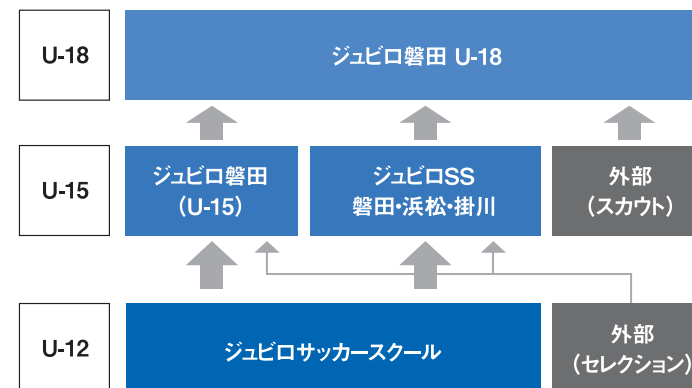
Jリーグの発足とともに、クラブの役割もより多岐になりました。ジュビロ磐田では、ホームタウンエリアの保育園・幼稚園・小学校を訪問してサッカーの巡回指導や、スポーツ(運動)の指導、トレセン活動への指導者派遣など、ホームタウン地域全体のサッカー普及のための活動を行っています。指導者講習会やサッカークリニックを通じてジュビロ磐田の持つノウハウを地元に戻元し、スポーツを楽しむ環境づくりに努めています。



さらに高いレベルでのサッカーを目指す選手は厳しい競争を勝ち抜き、U-15チーム、U-18チームへと進みます。ここでは、長期的視野に立った指導で、選手一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばす指導が行われます。特にU-18チームは「プロ選手」というはっきりとした目標を持った選手が集まり、治療・栄養サポートの整った寮生活を送りながら、プロ選手になるための経験を積んでいきます。

子どもたちにとって、サッカーとの出会いの場所でもあるサッカースクールは、約37年の歴史を持ち、長年サッカーの育成・普及に努めてきました。多くの子どもたちに、技術だけではなく、サッカーを楽しむ気持ちを育む指導をしています。

ジュビロ磐田を支える育成普及組織は、U-18(高校生)、U-15(中学生)、キッズ・ジュニア(年中～小学6年生)で構成され、一貫指導をしています。



サッカースクール

より多くの子どもたちにサッカーの楽しさを味わっていただきたいという願いのもと、サッカーを基本から一貫指導。教育する場を提供し、サッカーを通じて、心身の健全な育成とスポーツの正しい理解を深めることを目的としています。

スクール生:キッズ～小学6年生／1,400人 中学1年～3年生／200人

■県内12会場

地域	グラウンド	ジュニア	ジュニアユース
磐田会場	ヤマハ加茂グラウンド	○	○
	ジュピロ上大之郷グラウンド	○	
掛川会場	静岡産業大学グラウンド(レディース)	○	○
	つま恋彩の郷グラウンド	○	○
島田会場	エコパ人工芝グラウンド	○	○
	サンフールドばらの丘	○	
浜松会場	DANNY飯田コート	○	
	ヤマハ(株)鶴見グラウンド	○	○
	DANNY有玉コート	○	
	DANNY志都呂コート	○	
	浜北平口サッカー場	○	
	ヤマハ発動機(株)浜北工場グラウンド	○	



詳しくは
こちら



スクールフェスタ

年に1回、トップ選手全員とスクール生のふれあいイベントがヤマハスタジアムで行われます。



スクール訪問

年に5回程、トップ選手が各会場に訪問、練習に参加してスクール生とふれあいます。

ユース・ジュニアユース

育成のビジョン

世界を舞台に活躍できる選手を育成 サッカー界で活躍できる人材を数多く輩出する

■トップチームに在籍するユース出身の選手 (2017年7月20日現在)



GK 1
八田 直樹
Naoki HATTA



MF 7
上田 康太
Kota UEDA



MF 9
太田 吉彰
Yoshiaki OHTA



MF 23
山本 康裕
Kosuke YAMAMOTO



DF 24
小川 大貴
Daiki OGAWA



MF 30
上原 力也
Rikiya UEHARA



DF 35
森下 俊
Shun MORISHITA



FW 37
中野 誠也
Seiya NAKANO



MF 38
伊藤 洋輝
Hiroki ITO

2017シーズン期限付移籍選手／牲川歩見、清水貴文、石田峻真

Jubilo Clubhouse・Athlete Center

2017年12月竣工予定

育成年代強化のため、
Jubilo Clubhouse・Athlete Centerを
新設します

ユース選手・トップ選手部屋(合計29室)、
スタッフルーム、トレーニングルーム、治療室、
ミーティングルーム、浴室、食堂、ラウンジ、
管理人室

構造:1階(鉄筋コンクリート造)
2階(木造)/地上2階

延床面積:1346.78㎡





※順不同 2017年7月20日時点

オフィシャルスポンサー



ヤマハ発動機(株)／サーラグループ／(株)静岡新聞社・静岡放送(株)／浜松ホトニクス(株)／ゼンウェルオーダー(株)／プーマジャパン(株)

オフィシャルサプライヤー

プーマジャパン(株)

オフィシャルスーツサプライヤー

SOLIDO

ユニフォーム スポンサー

ヤマハ発動機(株)
サーラグループ
浜松ホトニクス(株)
ゼンウェルオーダー(株)
(株)チェンジ

ゴールドメンバー

遠州鉄道(株)
(株)コーシンサービス
(株)静岡新聞社
静岡放送(株)
(株)静岡第一テレビ
浜松ホトニクス(株)
三井住友海上火災保険(株)
三井物産(株)
ヤマハ(株)
ヤマハ発動機(株)

シルバーメンバー

石川建設(株)
(株)SBSプロモーション
医療法人社団 海仁
(株)静岡朝日テレビ
JAバンク静岡
シダックスフードサービス(株)
大和証券(株)
日本精機(株)
浜名梱包輸送(株)



株式会社ジュビロ

〒438-0025 静岡県磐田市新貝2500

<http://www.jubilo-iwata.co.jp>